

ふれあい

第88号
特集号
2026.8



公益社団法人 北広島市シルバー人材センター

〒061-1113 北広島市共栄町3丁目12番地1

TEL 011-373-6763 FAX 011-373-1252

4月25日(土)



7月4日(土)



6月30日(火)



その後、議事に入り、議長に指名された第1地区の道政務さんの進行のもと、規約の新設・一部改正、令和7年度収支補正・流用予算、令和8年度事業計画及び収支予算、配分金見積基準表の改定の報告案件5件並びに令和7年度事業報告及び収支決算報告、役員選任の議案3件については、いずれも提案のとおり承認・可決され、総会は終了しました。

下村理事長の挨拶の後、ご来賓として北広島市長上野正三様代理経済部長柴清文様、北広島市議会副議長坂本覚様、北海道議会議員鶴羽芳代子様にご出席いただき、お祝いと励ましのお言葉をいただきました。

総会に先立って、当センター発展のためにご尽力いただいた会員物故者に黙祷を行い、続いて会員として在籍10年に達した方、地域班長を3期以上在任した方、また役員を3期以上在任した方に対する表彰を行いました。

令和8年6月9日(火)、芸術文化ホールにおいて令和8年度定時総会を開催しました。

令和8年度
定時総会開催



センター事業のより一層の 推進を目指して



理事長 下村 英敏

シルバー人材センターは、地域の生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加の促進、生きがいの充実、健康保持、さらに地域の活性化等に貢献しています。

「高齢法」の改正による70歳までの就業機会確保が努力義務化され、さらに「インボイス制度」や「フリーランス法」などの制度改正により、センターを取り巻く環境は変化し、事業環境は厳しい現況にあります。

国では、労働施策総合推進法や女性活躍推進法の改正、また、女性版「骨太の方針2025」により、「女性が活躍できる地域づくり」や「すべての人が希望に応じて働くことができる環境づくり」等、女性活躍の推進や支え手となる人材の確保を支援しています。

こうした状況の中、センターでは人手不足分野での就業先の開拓や会員の多様な就業ニーズに対応した仕事の確保などへの取り組みが重要になっています。

令和8年度も中期計画のもと、「会員拡大及び就業機会の拡大」、「安全・適正就業」に向けた取り組みを推進するとともに、「女性会員の拡大や就業支援」、「高齢者がいくつになっても活躍できる就業環境の整備」等を重要課題として取り組んでいきます。

また、当センターでは、木工・花苗・腐葉土といった独自事業や女性委員会（ほほえくむ）の手芸品製作の取り組みが行われ「持続可能な社会の実現」にも繋がっています。

令和8年度は、「北広島市総合計画」の後期5年間のスタートの年であり、また、9月には市制施行30周年を迎えます。今後とも市をはじめ、関係団体等とも十分連携を図り、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、皆様とともに事業のより一層の推進を目指していきたいと考えています。今後も、市民に信頼され喜ばれるシルバー人材センターとして事業運営できるよう努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いします。



議案審議



下村理事長



道政議長



白崎安全委員長



会員表彰



役員表彰



上野市長
代理 柴部長



坂本副議長



鶴羽道議



役員表彰



地域班長表彰

令和8年度 事業計画の概要

「中期計画」を着実に推進し、施策を積極的に取り組んでいきます。

・事業目標 会員数 515人

受注契約金額 2億1500万円
(派遣事業含む)

施策1 会員（会員の増強）

- ① 会員の拡大
会員募集方法の検討、入会説明会の充実、女性会員の強化、80歳以上会員の対応、会員の退会抑制
- ② 会員の能力向上
会員研修の充実、接遇・技能研修の推進、後継者の育成

施策2 就業（就業機会の拡大・事業の拡大）

- ① 就業先の開拓
既就業先の拡大、新規就業先の開拓
- ② 労働者派遣事業の取り組み
会員ニーズの把握、既存の契約内容の点検
- ③ 独自事業の推進

施策3 安全・適正就業（安全・適正就業対策の推進）

- ① 安全就業の推進
事故未然防止の推進、安全教育の推進、事故・安全情報の共有、周知・徹底
- ② 適正就業の推進
適正就業の継続、希望就業職種の就業先の検討、80歳以上の職種

施策4 組織・財政運営（事業運営体制の充実と財政基盤の強化）

- ① 事業運営の活性化
組織体制の充実、会員組織の充実、事務局機能の充実
- ② 広報活動の充実
センター活動のPR、センター認知度の向上、各種イベントへの参加、広報紙の発行、就業情報の提供
- ③ 財政基盤の確立
自主財源の確保、経費削減の推進
フリーランス法施行にかかる包括的契約への対応
受注件数 1200件
会員業務委託料 1億3128万5000円

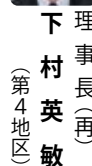
表紙 + プラス（今年もエルフィンロード大清掃大作戦）



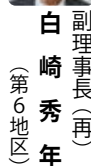
昨年に引き続き、エルフィンロードのオープンに併せての落葉除去（4/25）、ハーフマラソン開催前の枝払い、ロードのプロア清掃（6/30）のボランティア活動を行い、延べ82人の皆さんに参加いただきました。特に、ミニトマトを提供する自転車の駅前は入念に雑草除去を行いました。また、7/4にはランナーに提供するミニトマトのへた取りに女性委員会から10人が参加いただきました。皆さん、ありがとうございました。

令和8年度は、2年に一度の役員改選期であることから、各地区から推薦を受けた会員、女性、独自事業及び外部役員候補者が役員選挙委員会から提案され、総会において審議の結果、全会一致で承認されました。これから2年間よろしくお願いします。

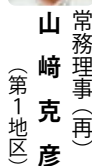
【任期】令和8年6月9日から令和10年度定時総会の終結日まで



村理



阿 理



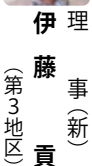
寺理



西理



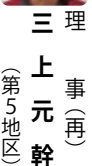

大理



 梁



監 中



監 中

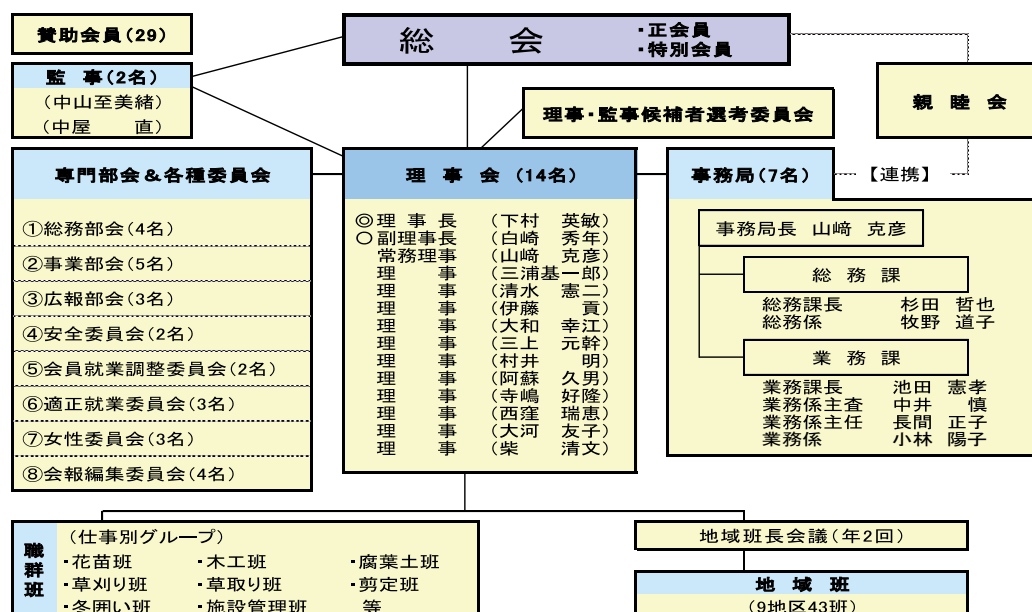
山下理事、吉田理事、佃理事、原理事、熊坂監事が定時総会をもって退任されました。在任期間中は、センター事業運営に多大なご尽力をいただきました。ありがとうございました。

（五十音順、敬称略）

賛助会員は、セクターの目的に賛同し、事業に協力していただける個人または団体です。令和8年度は新たに「札幌都市興行株式会社」様、「明治生命保険相互会社」様にご加入いただき、安田生命保険相互会社」様に29の企業等にご加入いただいております。賛助会員の皆様には、日頃からご支援をいただき感謝申し上げますとともに、今後ともご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ 協業組合エクスセル三和
- ◆ (有)エルム保険センター
- ◆ (有)贈屋本舗
- ◆ (株)カミノ
- ◆ (株)カワバタ札幌営業所
- ◆ 環境開発工業(株)
- ◆ 北島工業(株)
- ◆ 北広島商工会
- ◆ 社会福祉法人北ひろしま福祉会
- ◆ 久蔵庵
- ◆ (株)クラーク自動車
- ◆ (株)興発スパイラル製作所
- ◆ 佐々木・広谷建設(株)
- ◆ 札幌都市興行(株)
- ◆ 公益財団法人産業雇用安定センター
- ◆ 三和機工(株)
- ◆ (株)シヨッピング北広
- ◆ 田島工業(株)
- ◆ 千歳印刷(株)
- ◆ (株)トヨタレンタリース札幌北広島インター店
- ◆ 北斗防災設備(株)
- ◆ (株)北洋銀行北広島中央支店
- ◆ 北駿建設(株)
- ◆ 北海道エネルギー(株)北広島SS
- ◆ (株)北海道銀行北広島支店
- ◆ 北海道車体(株)
- ◆ 明治安田生命保険相互会社北広島営業所
- ◆ (株)ラウディ
- ◆ (有)良寿司

（公社）北広島市シルバー人材センター組織図



安全就業の推進コーナー

シルバーで安全に仕事をするために

委員長（副理事長） 白崎 秀年

現在、500余名の会員の平均年齢は75歳を超えています。

私たちは、いかに健康で活動的な状況でいられるかが最大の課題で、会員の皆さんが目的をもつて元気に活動できるシルバー人材センターという場があることに大きな意義があります。その中で安全に就業することは重要なことです。無事故、傷病無しが大きな願いですが、残念なことに毎年、事故や怪我が発生しています。熱中症やスズメバチ、ケムシによる被害も心配です。

折角頑張っているのに、事故が発生すると、当事者にとっては本当に無念であると思います。全シ協（全国シルバー人材センター事業協会）の「安全就業ニュース」によると、令和7年度の就業中の死亡事故は23件にもなっています。

安全就業に向けた予防対策については、担当職員や班長が努力されていますが、共働、共助の事業理念の下で、個々を尊重し、助け合って仕事に取り組むことが肝心です。

各自の役割に責任を持ち、細心の注意を払って仕事にあたってほしいと思います。



個人の部



職域班の部

会員の皆さん一人ひとりがシルバー会員であることの意義をしっかりと認識して、安全への意識を高く持って、仕事に取り組まれるようお願いいたします。

安全就業スローガン 最優秀賞

■個人の部（清水 憲二）

「シルバーの心は一つ・事故ゼロ目指そう」

■職域班の部（防災センター班）

「無事故こそ あなたの誇り 宝物」



安全委員会



安全委員会から（熱中症予防と対策）

熱中症予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です。喉が渇いていなくてもこまめな水分補給を心がけましょう。また、塩分をとることも必要です。熱中症は屋外だけではなく、室内でも発症します。安全委員会では「熱中症発症時のフローチャート」を定め、Smile to Smileでお知らせしています。皆さんには、就業現場での迅速かつ的確な判断と適切な対応をお願いします。

手づくりマーケット 木工品&手芸品展示販売会 in エルフィンパーク 6/4(木)～6/6(土)



今年も、JR北広島駅に隣接するエルフィンパーク交流広場で3日間開催しました。木工班による木工品の展示販売や恒例の包丁研ぎ、女性委員会（ほほえ～む）による手芸品の展示販売やPPバンドで作る「金魚づくり体験」が行われました。天候にも恵まれ、多くの方に来場いただき、大盛況のうちに終了しました。



ゴールド会員制度・夫婦会員制度のお知らせ

◇ ゴールド会員制度

仕事はしないけれど、会員としてボランティア活動や講習会、親睦会等に参加し、健康維持や仲間づくり、社会貢献活動を希望する方へ向けた制度です。

今年度から在籍期間が5年から2年となり、年会費も無料となりました。

「仕事はできないから退会しようかな」と思う前に、是非、ゴールド会員での会員継続を検討ください。

◇ 夫婦会員制度

夫婦で会員の場合、一方の配偶者（婚姻の届出はしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者も含む）の年会費が、1500円となる制度です。夫婦のどちらか、またはどちらも新規に入会する場合も該当します。

希望される方は、事務局までお申し出ください。

会員大募集!!

センターの会員になりませんか



当センターでは、高齢化が進んでおり、一般家庭や企業等からの受注はあるものの依頼に応じられないケースが増えています。

市内にお住まいで60歳以上の元気で働く意欲のある方はどなたでも入会できます。

会員皆さんの友人や知人でセンターに興味のある方、入会を希望する方がいましたらぜひ当センターにお誘いください。入会説明会は、毎月開催しています。



女性委員会(ほほえむ)の活動コーナー

「PPバンドの籠作り講習会」を終えて

委員長 渡邊 富江

ほほえむ会員3人が講師となり、7月1・2日の2日間、PPバンド（荷造り梱包用のポリプロピレンバンド）を使っての籠作り講習会を行いました。参加者は6人で、1日目は籠の本体作り、2日目は籠の模様入れと持ち手を付けるという工程です。

今回、初めての取り組みだったので、講師は緊張でドキドキしながら当日を迎えましたが、参加された皆さんは物作りが好きな方たちばかりでしたので、終始和気あいあいとした雰囲気の中で進めることができました。

2日間で3人が製作完了しましたが、時間が足りなく完成できなかった3人については、7月10日の例会に参加してもらい、無事完成することができました。皆さんには、とても喜んでいただくことができました。

講習会に参加された男性1人、女性3人が、7月の例会から「ほほえむ」に入会されたことで、8月の例会は、とても賑やかな例会となりました。

11月には、来年の干支である「未（ひつじ）」に因んで「稲わらで作る親子羊講習会」を予定していますので、たくさん参加をお待ちしています。

また、7月4日（土）には、今年が2回目となるFビレッジ

ジハーフマラソンのボランティア活動として、3600個のミニトマトのへた取りをしました。10人が参加し、おしゃべりをしながらの作業で、楽しい時間を過ごしました。

女性委員会（ほほえむ）に興味のある方、仲間になりませんか！

お待ちしています。



令和8年度後半の講習会	講習会名	日程	曜日	開始	終了	定員	
						会員	一般
	冬 囲 い 講 習 会	10月7日	水	9時	16時	15名	5名
	稲 わ ら 講 習 会	11月5日	木	10時	16時	10名	
	冬 道 交 通 安 全 講 習 会	11月27日	金	10時	12時	15名	
	木 工 講 習 会	1月21日～22日	木・金	9時	15時	10名	
		2月下旬		13時	16時		10名
	包 丁 研 ぎ 講 習 会	2月26日	金	10時	12時	10名	
				13時	15時		10名
	ス マ ー ト フ ォ ン 講 習 会	3月		未定	未定	未定	

9月以降の配分金の支払い予定日	9月15日（火曜日）
	10月15日（木曜日）
	11月16日（月曜日）
	12月15日（火曜日）
	1月15日（金曜日）
	2月15日（月曜日）
	3月15日（月曜日）

「配分金明細書」の郵送はしていませんので、「Smile to Smile」での確認をお願いします。

主な講習会だより（7月までに終了した講習会から3事業を紹介します）

草刈機械取扱い講習会 5/18

今年も、三和機工(株)から講師を招いて、草刈り作業が始まる前に刈払機や自走式草刈機の特長や安全な使い方についての説明を受けました。講習会で学んだことを業務に活かして「安全第一」を心掛けて作業をお願いします。また、この講習会を受けて2名の会員が新たに草刈班の仲間になりました。



交通安全教室 5/19

市の交通安全推進員を講師に招いて、DVD視聴、自転車の新しい制度などについての講義を受けました。これを機会に改めて安全運転を心がけてほしいと思います。併せて、北海道地域安全課の方にも来ていただき、電話による二セ警察官詐欺の手口を実践し、詐欺被害に遭わないためのお話もいただきました。



普通救命・AED講習会 6/17

消防署救急担当の方を講師に招き、講義と実技指導を受けました。救命が必要な場面に遭遇することはそうそうありませんが、いざという時には慌てることなく、自信をもって適切な行動ができるよう、定期的に受講することが大切です。

改めて救急救命の大切さやAEDの操作方法について学ぶことができました。



職種班の紹介コーナー

旧島松駅通所がリニューアルオープン

旧島松駅通所管理班 村井 明

北広島島の宝物、旧島松駅通所は、昭和59年に国の史跡に指定され、現存する駅通所としては道内最古のものです。

このたび、令和6年から2年に及ぶ耐震、防災設備、建具の改修、屋根の柱材の葺き替え等の改修工事が行われ、4月28日にリニューアルオープンしました。



シルバー人材センターでは建物と周辺管理を市教育委員会から受託していて、4月のオープンから11月17日まで管理人として7人が勤務しています。平日は1人、土・日曜日、祝日は2人体制で、午前10時の開館から午後5時の閉館まで、毎日、朝の清掃、事務処理、周辺管理、館内の清掃、受付業務、個人・団体の来館者への館内説明等を行っています。入館料は、大人200円、小・中学生100円、北広島市内の65歳以上は無料となっています。中山久蔵の生誕地大阪府南河内郡太子町や縁のある宮城県人會、山形県人會の皆さん等、全国からも見学に訪れています。

リニューアルオープン記念として、一番喜ばれているのが、スタンプラリーでパンフレットの裏にスタンプを5回押すと綺麗な絵が完成します。入場券も今年度のリニューアルオープン記念で今年だけのものです。市内65歳以上の方は無料ですが入場券を見て記念に購入される方もあります。



私たち管理人は、田植え・稲刈り等の水田管理、蓮池、山百合、散策路や記念碑の管理等、管理人が自ら作業で経験していることの説明等を通じて、お客様がこれまでより一人でも多く来ていただくことを目標に日々勉強しています。リニューアルした旧島松駅通所にお越しください。お待ちしております。

親睦会だより

夏の日帰りバス旅行

親睦会会計幹事 松下 眞満

7月9日、男性21人、女性9人の総勢30人が参加して、仁木町、余市町、小樽市の3ヶ所を巡る「さくらんぼ狩りと観光地巡りの旅」に行きました。

仁木町の「よしだチェリーファーム」では、フレッシュで甘いさくらんぼが食べ放題で中には腹いっぱい食べた方もいました。皆さん、大量のお土産を購入し、さくらんぼ狩りに大満足でした。

余市町では、国指定史跡「フゴツペ洞窟」を訪れ、2000年前にタイムスリップ、太古の時代に思いを馳せました。

小樽市では、天狗山山頂から市街と港の素晴らしい景色を堪能しました。

その後、小樽港湾合同庁舎内の「まんぶく亭」で昼食をとり、「田中酒造」での見学・試飲、「かま栄」で名物のかまぼこをお土産にして、全員無事に北広島に帰ってきました。

当日の天気予報は雨模様とのこと心配していましたが、皆さんの声に天が味方してくれたのか、行く先々では雨に当たらず、バスに乗ると小雨が降るなど、合間をかくぐる幸運なスケジュールの1日でした。最高齢93歳女性の参加をいただき、その元気な姿に参加者全員がその元気を分けていただきました。日帰り旅行の楽しい一日が気持ちをリフレッシュされたかと思えます。

今回の親睦会旅行は、新役員となって初めての企画でしたが、皆さん、いかがでしたでしょうか。秋にも旅行を企画しますので、シルバー人材センター会員同士のふれあいの場にしませんか。秋の旅行に多数のご参加をお待ちしています。



編集後記

まずは、自己紹介させていただきます。

今年6月からシルバー理事に選任され、同時に広報部会を担当することになりました伊藤 貢です。趣味は卓球、囲碁、カラオケ、読書、お酒?と貧乏暇なしの78歳です。

今回のふれあい特集号を発行するにあたり、3回の編集委員会を開催し、いかに多くの人に読んでもらえるか、「ふれあい」を通じてセンター事業の普及啓発及び宣伝を簡潔にお知らせできるかを重点的に話し合いを進めてきました。理事委員をはじめ編集の達人熊坂会員、事務局全員の奮闘の甲斐もあり、予定どおり皆様に特集号をお届けすることができました。これからも読んで「楽しい・ためになる」をモットーに努めていきます。

長く編集委員長をされ、編集・発行に尽力されました山下千秋さんは卒業されました。お疲れさまでした。(伊藤)

発行

公益社団法人
北広島市シルバー人材センター

編集

広報部会編集委員

◎三上元幹 ○西窪瑞恵
・伊藤 貢 ・熊坂克也
・山崎克彦

印刷

千歳印刷株式会社